



令和4年(2022年)3月15日(火)
広島市安佐動物公園 管理課長：石松
担当：企画広報係 梅田、嶋田 ☎082-838-1111

野生動物シンポジウム 「ツキノワグマの被害に遭わないために」

広島市安佐動物公園では、広島大学生物生産学部(西堀正英教授)の行う、空気中に存在する環境DNAに関する研究(広島広域都市圏地域貢献人材育成支援事業)に協力しています。この研究は、空気中に漂う極僅かな生きもののDNAを回収・解析することによって、周辺環境に生息する動物を発見(検出)する最先端の技術です。これにより、ツキノワグマの生息を予測、確認し、広島市におけるクマからの被害を未然に防ぐことを研究の目的のひとつとしています。このたび、一定の成果が得られたことから、研究の途中経過を市民に還元するためのシンポジウムを開催します。さらに、これによる市民の野生動物や自然環境への理解を深める契機とするとともに、参加者との意見交換を行ないます。

1 日時

令和4年3月19日(土) 13時から15時30分

2 会場

安佐動物公園 動物科学館2階ホール

3 対象者及び参加費

当日の入園者 先着100人(参加費無料、入園料は必要)

4 内容

13時～ はじめに、ツキノワグマを丸ごと学んでみましょう！

13時15分～ 話題提供(各30分)

(1)西原 幹朗(にしはらみきお)：広島大学大学院統合生命科学研究科大学院生
空気中の環境DNAによるツキノクマ生息・出没モニタリングの試みについて

(2)畑瀬 淳(はたせじゅん)：広島市安佐動物公園飼育・展示課課長補佐
「ツキノワグマ」ってこんな生きもの！

(3)西堀 正英(にしほりまさひで)：広島大学生物生産学部教授
(解説)畑瀬 淳：広島市安佐動物公園
広島市におけるクマ出没の現状とツキノワグマの被害に遭わないためには

(4)ツキノワグマについての話し合い

15時30分 閉会

開園時間 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)

入園料 大人510円、65歳以上・小人(高校生及び高校生相当年齢)170円 ※中学生以下無料
※65歳以上の適用には公的証明書が必要

休園日 毎週木曜日(ただし、祝日の場合は開園)